



浜離宮朝日ホール 開館30周年記念

聴くブラームス  
フルテピアノで  
ガット弦と



# 佐藤俊介

(ヴァイオリン)

# 鈴木秀美

(チェロ)

# スーアン・チャイ

(フルテピアノ)

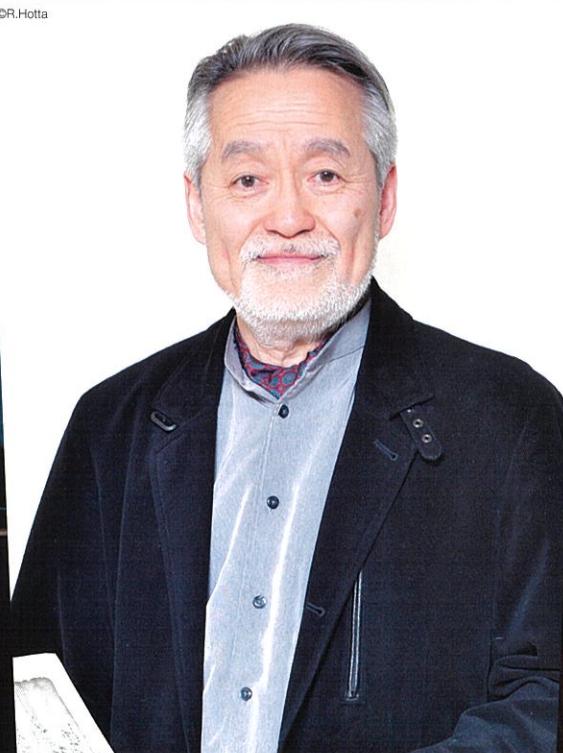
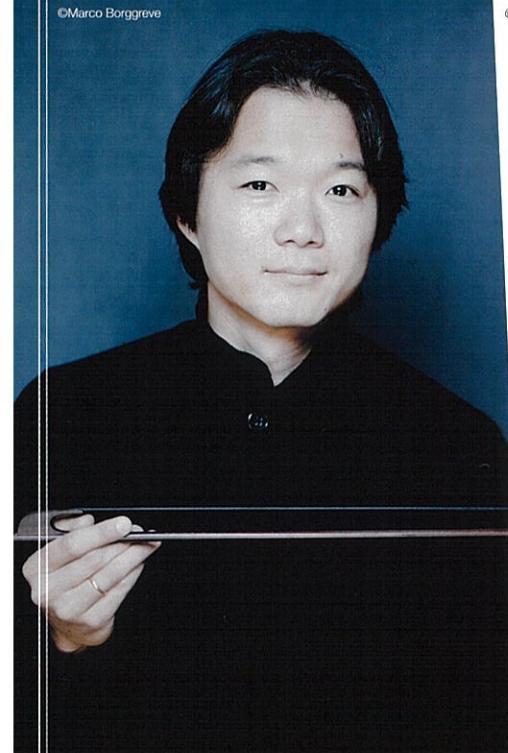
シューマン：幻想小曲集 Op.73 (ヴァイオリン&フルテピアノ)

ブラームス：ピアノ三重奏曲第2番 ハ長調 Op.87 / ブラームス：ピアノ三重奏曲第1番 口長調 Op.8

©Marco Borggreve

©R.Hotta

©Marco Borggreve



2022 11.21 [月] 19:00 開演 (18:15 開場) 浜離宮朝日ホール

都営大江戸線「築地市場駅」A2出口すぐ

料金(指定・税込) ¥6,000 一般発売 9/13(火)10:00

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00-18:00) 朝日ホール・チケットセンター イープラス <http://eplus.jp/asahihall/>

主催:朝日新聞社／浜離宮朝日ホール 特別協賛:竹中工務店 協賛(五十音順):関電工／高砂熱学工業／西原衛生工業所

\*就学前のお子様のご入場をお断りしております。託児サービスをご利用ください。イベント託児マザーズ 0120-788-222(要予約)

\*やむを得ぬ事情により曲目、出演者など内容が変更になった場合でも、公演中止を除きチケットの払い戻しはいたしません。

# —口マン派作品をオリジナル楽器で。作曲当時の響きで再現する貴重な一夜!

近年、ガット弦を張った弦楽器による演奏会は盛んに行われるものの、  
ブラームスなど口マン派作品が当時の楽器で演奏される機会はまだ多くありません。  
今回は1872年からブラームスが亡くなる1897年までウィーンの自宅にあった  
J.B.シュトライヒヤー(1870年代のウィーン式ピアノ)と同モデルのピアノと、  
ガット弦を張ったヴァイオリンとチェロでブラームスのピアノ三重奏曲を演奏。  
ブラームスの時代や環境にあった楽器を通して  
「本来」のブラームスをダイレクトに味わえる貴重な演奏会を、ぜひお楽しみください。



©ふきのとうホール



©Marco Borggreve

## 佐藤俊介(ヴァイオリン)

Shunske Sato, Violin

モダン、バロック双方の楽器を弾きこなすヴァイオリニストとして、活発にコンサート活動を行っている。バロック・ヴァイオリン奏者としては、コンチェルト・ケルンおよびオランダ・バッハ協会のコンサートマスターを務める。モダンの分野では、日本の主要オーケストラはもちろん、ベルリン・ドイツ・オペラ管、バイエルン放送響、フィラデルフィア管、ボルティモア響、ナショナル響、シタル響などと共に演。

2010年第17回ヨハン・セバスティアン・バッハ国際コンクールで第2位および聴衆賞受賞。出光音楽賞、S&Rワシントン賞受賞。2019年度第61回毎日芸術賞、第70回芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。

2013年よりアムステルダム音楽院古楽科教授を務める。

2018年6月1日より、オランダ・バッハ協会第6代音楽監督に就任。2019年9月から10月に行われた、オランダ・バッハ協会管弦楽団の日本ツアーを成功させた。

録音も多く、「バガニーニ:24のカプリース op.1」では、世界で初めてガット弦とバロック・ボウを使った歴史的奏法で録音。「J.S.バッハ:無伴奏ソナタ&パルティータ(全曲)」(Acoustic Revive)が、2019年度第57回レコード・アカデミー賞大賞銀賞(器楽曲部門)を受賞。



©三浦興一

## 鈴木秀美(チェロ)

Hidemi Suzuki, Cello

神戸生まれ。20世紀の最後16年間オランダ・ベルギーに住み、ヨーロッパ各地、アジアで演奏・指導する他、ブリュッセル王立音楽院バロック・チェロ科に初代教授として招聘され、2000年に帰国するまで務めた。ソリストとして、また18世紀オーケストラ、ラ・ブティット・バンドのメンバー及び首席奏者として演奏し、バッハ・コレギウム・ジャパンでは創立から2014年まで首席奏者を務め、バッハの全宗教作品の通奏低音を演奏・録音した。1995年には日本人としては初めてのオリジナル楽器による「バッハ/無伴奏チェロ組曲全曲」をドイツ・ハルモニア・ムンディからリリースし、平成7年度文化庁芸術作品賞を受賞したほか、数々の賞を受賞している。2001年に古典派を専門とするオーケストラ・リベラ・クラシカ(OLC)を創設し、ハイドンを中心とするコンサートを行う。自身のレーベル『アルテ・デラルコ』からOLC、室内楽、ソロ等の録音を続々とリリース。指揮者として日本各地の交響楽団に客演するほか、ポーランド、オーストラリア、ベトナムなどに招かれる。

神戸市室内管弦楽団音楽監督、山形交響楽団首席客演指揮者。東京音楽大学チェロ科客員教授、東京藝術大学古楽科講師。雑司谷拝鈴亭終身学長。著書に『古楽器』よ、さらば!(音楽之友社)「ガット・カフェ」「無伴奏チェロ組曲」(東京書籍)「通奏低音弾きの言葉では」(アルテス・パブリッシング)。第37回サントリー音楽賞、2011年度斎藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。



©Marco Borggreve

## スーアン・チャイ(ピアノ/ヒストリカル・ピアノ)

Shuann Chai, Piano and Historical Piano

スーアン・チャイは、ピアノとヒストリカル・ピアノの双方で高い評価を受けている。近年では、ベートーヴェン・フェスティバル(オランダ)、ラ・フォル・ジュルネTOKYOや、その他アメリカやヨーロッパ各地の音楽祭やコンサート・シリーズに出演している。2012年にベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲を演奏する大規模なプロジェクトを始動、2020年のベートーヴェン生誕250周年に完結。スーアンのベートーヴェン・ソナタのCDは、アメリカの音楽雑誌ファンファーレや、BBCミュージック・マガジン誌等で熱狂的な批評を獲得。

また、パリトンのマタイス・ファン・デ・ウールドや、フルートのタミ・クラウスとの共演によるCD録音をはじめ、ベルギー系イラン人写真家Mashid Mohadjerinの写真とスーアン・チャイのライヴ演奏など、幅広いアーティストと共に演している。

オバーリン・カレッジ(アメリカ)でピアノ演奏と生物学の両方の学位を取得し、ニューイングランド音楽院(ボストン)とハーバード王立音楽院(オランダ)を修了した。これまでに、ジャック・ラデンスキー、ノーマ・フィッシャー他に師事。



フォルティピアノ:  
J.B.シュトライヒヤー  
No.7150

### 新型コロナ感染拡大 防止策について

#### ご来場に際して

●当ホールでは、国および東京都のガイドラインに則って各席の販売に配慮します。●マスクはご鑑賞中も含め、会場内では常時着用ください。マスクを着用されていないお客様には入場をお断りする場合がございます。●こまめな手洗いや手指の消毒、咳工チケットの実践をお願いいたします。

#### チケットお求めに際して

●やむを得ぬ事情により曲目、出演者等内容が変更になった場合でも、公演中止を除きチケットの払い戻しはいたしません。●国および東京からの要請によりイベントの人数制限等が生じた際は、座席変更等をお願いする場合がございます。●保健所等の情報提供に備え、チケットご購入の際は必ず連絡がとれるお電話番号をご登録ください。

#### 公演当日、次に該当されるお客様はご来場をお控えください。

●37.5度以上、または普段より発熱がある。●咳、咽乾燥などの症状がある。●過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触や、政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、また当該滞在者の濃厚接触があった。

—Web会員募集中— お申し込み 朝日ホール・チケットセンター 検索 ※「会員登録」ボタンからご登録ください。



登録料  
年会費無料



会員向け  
先行販売  
※先行販売を実施しない公演もあります。



24時間  
購入可能



座席選択が  
可能



最新情報の  
お届け

